

近藤宏氏が当選

▼日野町長選挙



2月3日、任期満了に伴う日野町長選挙が告示され、近藤 宏 氏（根雨）以外の立候補者がなかったため、近藤氏の無投票での当選が決まりました。

2月9日、役場大会議室で当選証書授与式が行われ、当選証書が授与されました。



▲長谷部正人選管委員長から当選証書を受け取る近藤氏



寒さに負けず、気合の入ったかけ声が響く

寒さの中で心身を引き締め、今年一年の精進を誓う、少林寺流空手道錬守会館鳥取地区本部による空手寒げいこが、1月25日、町文化センターと日野川で行われました。

当日は、郡内の小学生などを中心に多くの会員が参加。空手の形の演武や足蹴りでの板割り、瓦割りなど、一年間の成果を披露しました。

雪が降る時間もあり風も冷たい中、寒さに負けず、家族らの声援を背に受け、身を切る冷たさの日野川へ入水。「えいっ、えいっ」とかけ声を合わせ、拳を突き出していました。

雪や寒さに負けず、成果発表と心身鍛錬

日野川で錬守会館空手寒げいこ



健康を祈りながら火を囲む参加者

一年の無病息災を願う地域行事、とんどさんが、1月11日、黒坂地区連合区会（坪倉敏会長）主催で旧黒坂小学校校庭にて開かれました。

当日は、雪が降り風もふいて冷たさを感じる日になりましたが、正月飾りなどを持った大人や子どもと世代を超えて多くの人が集まり、火を囲んでこれから一年の無事を祈りました。

神事の後、ぜんざいが振る舞われ、地域住民ら参加者は、身体を温めながら、交流を深め、年始の挨拶をお互いにかわしました。

新しい一年。無病息災を祈って——

黒坂地区でとんどさん



杉谷さんを囲んで記念写真

笑顔あふれるトークに会場沸く 日野学園で杉谷拳士さん講演会

1月16日、日野学園で、元プロ野球選手の杉谷拳士さんの講演会が開かれました。
Do・スポーツの第一人者招へい事業として開催された今回の講演会。日野学園の5年生から9年生と、Do・スポーツ会員などが参加し、杉谷さんの現役時代の話や、現在活動してるYouTubeの話などを聞きました。
また、参加者からの質問コーナーでは、児童生徒から飛び出すさまざまな質問に軽快なトークで答えていました。

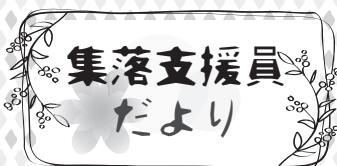


協定書を手にする梅林代表取締役社長（右）

町では、株式会社丸合（梅林裕暁代表取締役社長）との間で、1月14日、地域連携協定を結びました。
同協定は、地域住民に欠かせない食料供給体制の維持と、地域社会の持続的な発展を目的としています。
同社は丸合根雨店を運営しており、人口減少や高齢化が進む中、日常の買い物環境の確保や、災害時における食料供給体制を構築し、幅広い分野において協力することで、安心して暮らし続けられる地域づくりを目指すものです。

地域の安心な暮らしを守るために

町と株式会社丸合が地域連携協定を締結



SASAKI RYOUMEI
佐々木 良明

担当地区：菅福



「雪が降った方が、芸人にとってはおいしいのになあ」

1月18日、厄流しホトホトを行いました。今年は、吉本興業の鳥取県住みます芸人「ほのまる」さんからオファーをいただき、「ほのまる」さんがホトホト（神様の使い）役で参加し、厄年を迎える芸人さんの厄を流しました。



厄を流すための水を一杯に溜めこんだ大きなポリバケツから、おのおのがバケツに水をすくって待ち受け、厄除けのお札とお供え物を置いて、お礼の品を持って帰るホトホトに大勢の参加者が一斉に何度も水をかけて厄を流しました。この季節にしてはめずらしく暖かい日で、それでも寒い夜でしたが、芸人さんは大雪が欲しかったようです。



懐かしい顔ぶれがそろい、思い出を振り返る

1月17日、関西地区在住の日野町出身者懇親会「ひの郷会（仲田和夫代表世話人）」の、令和8年度総会が大阪市内で開かれました。
「ひの郷会」は、会員の親睦と日野町との交流などを目的に、毎年春の花見会や秋の交流会などを行っています。
今回は、会員15人のうち6人が出席。前年度の活動報告や決算報告、今年度の活動について話し合われました。また、総会終了後の懇親会では、テーブルを囲んで各自の近況などを話しながら、旧交を温めました。

ふるさとへの想いと、今を語り合う

日野町関西地区在住者懇親会「ひの郷会」総会